

2018.11「第5回建築学部設計コンペティション」 近畿大学建築学部・賛八会
共催事業

平成30年度 学生支援事業「第5回建築学部設計コンペティション」の報告
担当 第2事業部会

応募資格 : 総合理工学研究科(大学院)、建築学部の在籍者
提出締切り : 平成31年1月8日(火)
表彰式日時 : 平成31年1月15日(火) 午後6時30分～
表彰式場所 : 近畿大学本校 アカデミックシアター・ATC116

この行事は、近畿大学建築学部と賛八会の共催事業で、建築学部の垣田博之准教授が担当事務局となり平成26年度から毎年一回開催しています。

毎年、建築学部生・院生から多くの作品が応募される中で、審査委員長 岩前篤教授（近畿大学建築学部学部長）のもと大学の先生方と賛八会の役員で厳正な設計審査を行い、優秀な作品の受賞者に表彰・記念品の授与を行っています。また、受賞者には、毎年、お祝いとして「秋の集い」にご招待しています。

今回は、平成30年11月に「第5回建築学部設計コンペティション」を開催し、テーマは「紙管の茶室」。紙管の円筒状の形状は今回、最大300mmまで供給でき、同一径ならば、正確に均一な太さである特性を生かし茶室を、実際に茶を点てる場でなく、対話のための最小限空間と考え、千利休のような自由な発想の設計を期待しました。最優秀案は、1階ギャラリーに実際に製作し、一定期間設置することを前提とした、製作可能性や、設置時の安全性も考慮した設計を望んで作品を募集したところ11作品の提出がありました。

審査の結果、

- ・最優秀賞1作品「紙管空間 - 『違和感』と『非日常の光』の認識 - 」
[受賞者]大学院1年生 寺田 晃
- ・特別賞(賛八会賞)1作品「輪山の間」
[受賞者]1年生 葛城 侑馬
- ・優秀賞2作品
「茶腹場 (CHABA - LOVE r)」 3年生 高木 優太、秋葉 涼
「環々 かんかん」 大学院1年生 郡 拓郎
- ・佳作 5作品
- ・入選 1作品

が選出され、平成31年1月15日アカデミックシアター・ATC116に於いて表彰・記念品授与式を行いました。